

感染リスクおよび拡大リスクを可能な限り低減するための取り組み

(令和2年9月18日改訂版)

香取市では、新型コロナウイルス感染拡大防止と子供の健やかな学びを保障するということとの両立をはかり、段階的に学校の教育活動の幅を広げていきたいと考えております。そのため、学校において、感染リスクおよび拡大リスクを可能な限り低減する取り組みを行ってまいります。具体的に取り組む内容は以下のとおりです。

1 登校後

- (1) 登校直後に、手洗いを行うようにします。
- (2) 担任等は、児童生徒の健康状態を再度確認し、具合が悪くなったらすぐに申し出るよう声かけをします。
- (3) 登校前に、家庭で健康観察・検温を実施できなかった児童生徒は、検温を実施します。その際、発熱や風邪の症状等があった場合は、家庭に連絡し、自宅療養となります。
- (4) 気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高いときは、他の児童生徒等や一般の人との十分な身体的距離が確保できる場合はマスクを外すよう指導します。マスクを外すときには、会話を控えるように指導します。

2 学習指導時

- (1) 「授業時に配慮すべき事項(令和2年9月16日版)」に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止と学びの保障の両立をはかります。
※「授業時に配慮すべき事項(令和2年9月16日版)」は、香取市ホームページに掲載してあります。

3 給食時

- (1) 給食を配膳する人は、手洗いを徹底し、健康状態の確認・マスクおよび白衣やエプロン等の着用・手指消毒を行います。
- (2) 給食当番だけでなく、全ての児童生徒等が食事前の手洗いを丁寧に行います。
- (3) 食事中は、飛沫飛散防止のため、机を向かい合わせにせず、大声での会話は避けるようにします。

4 清掃や消毒

- (1) 清掃時は、マスクを着用して行うとともに、清掃後は石けんを使用して手洗いを行います。また、窓やドアを大きく開放して、十分な換気の下で行います。
- (2) 衛生環境を良好に保つ観点から、新型コロナウイルス対策に効果がある家庭用洗剤等を用いて児童生徒自身の机や椅子を清掃します。
- (3) 大勢がよく手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)は1日に1回消毒します。

5 校内で体調不良になった時

- (1) 体調不良になった児童生徒はすぐに別室に移動し、個別に対応します。

(2) 家庭に連絡をとり、迎えを依頼します。

6 下校後

帰宅直後に、うがい・手洗いをを行うこと及び明朝以降の検温等の実施にご協力をお願いします。

7 スクールバスについて

- (1) 車内に手指消毒液を準備し、乗車時一人一人に使用します。
- (2) 窓を開け換気を十分行い、乗車中は話をしないようにします。
- (3) 児童生徒が降車後、車内換気と消毒を行います。

※自家用車での送迎が可能な家庭は、ご協力をお願いします。